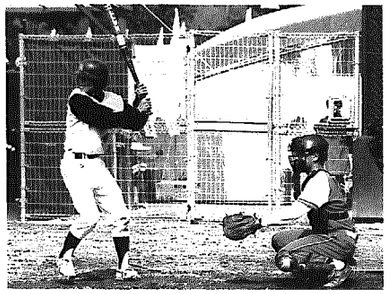
スポーツとわたし私 生涯スポーツシリーズ No.11 ソフトボール

簡単な事ほど難しい



黒鳥五　江端　俊一

「当たり前の事を当たり前にやれば、当たり前の事が当たり前にできる」

これは、わがソフトボール部監督長野先生が常に口にされている言葉です。

この「当たり前」というのは、なかなか難しく、当初、僕はこの言葉の意味を充分理解することができませんでしたが、最近ようやく分かりかけてきた気がします。例えば、「送りバントをきっちり決める」、「なんでもないゴロを確実にアウトにする」など。

しかし、この簡単そうなことが意外と難しいのです。僕は入部以来多くの試合を経験してきましたが、やはり勝ち上がってゆくチーム、ましてや公式戦の決勝など、大切な試合では、「当たり前のことを当たり前にできる」チーム程強いことを実感しました。

そして、それは普段の練習の積み重ねで養うしかありません。毎日、毎日同じ事を繰り返す。これこそが一番大事なのです。これを実践することで、監督の言葉通り昨年山梨県で行われたインターハイ、そして、念願の広島国体に出場することができました。

特に昨年10月に出場した広島国体では、少年男子ソフトボールの会場となった御調町の町をあげての歓迎ぶりには驚きました。また、お世話になった綾目地区の方々には、食事や身の回りの事まで大変良くしていただきました。

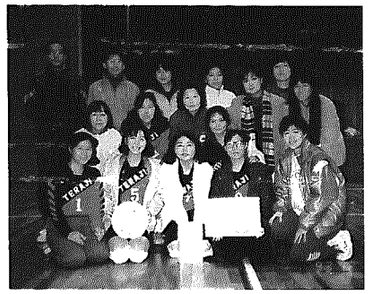
2回戦での地元広島選抜チームとの試合の時も綾目地区をあげて新潟選抜チームを応援してくださり、本当に感激しました。結果はその広島に4対1で敗れ、5位でしたが、それ以上に大切なものを得たような気がします。

将来、新潟国体等で選手の世話をさせてもらえるチャンスがあれば綾目地区の方々から受けたあたたかい気持ちをお返しできたらいいなと思っています。

3月には神奈川県で行われた全国選抜大会に出場してきました。監督は「言われてできないのは三流、言われてできるのは二流、言われなくてもできるのが一流のチームだ」とよく言われます。僕はこの言葉通り一流のチームになった時が、「全国制覇」をできるチームだと思っています。今年は高校最後の年ですが、「全国制覇」を目標に頑張ろうと思います。

最後に黒埼町教育委員会、体育協会をはじめ応援してくださった方々に心より感謝いたします。

エンジェルスが ═══ 体力づくりに貢献 ═══



10月9日(木)、ソフトバレーボールサークル・エンジェルス（監督　長尾幸彦、代表　中澤章子）が、㈶住友生命健康財団から地域住民の健康増進と体力づくりに貢献したことにより、第12回スミセイ健康財団賞が贈呈されました。

エンジェルスは、昭和63年から毎週木曜日午後7時から学校開放を利用して立仏小学校の体育館で練習を行っています。また、ドラネコカップソフトバレーボール大会を主催して町全体のリーダーとして活躍しています。今後もソフトバレーを通した地域での健康づくり活動を期待します。

スポーツ大会

◆**第18回黒埼町少女ミニバスケットボール大会**（10月5日、総合体育館）
Aブロック　優勝・大野小学校②山田小学校　**Bブロック**　優勝・大野小学校②山田小学校③立仏小学校
※　5チーム、70人参加

◆**平成9年度体力つくり県民大会少年野球実践大会**（10月10日、町営野球場・木場小学校グランド）
Aブロック　優勝・立仏小学校②大野ビクトリーズ　**Bブロック**　優勝・升潟レンジャーズ②根岸スポーツ少年団野球部　**Cブロック**　優勝・大野野球スポーツ少年団②酒屋ブルーファイターズ
※　12チーム、660人参加

◆**平成9年度体力つくり県民大会ゲートボール実践大会**（10月10日、多目的広場）
1コート　優勝・シャトル②立仏チューリップ　**2コート**　優勝・小平方②CP倶楽部　**3コート**　優勝・大野②バンビ　**4コート**　優勝・中学通り②八幡クラブ　**5コート**　優勝・金巻②三玉クラブ
※　20チーム、200人参加

◆**第27回弥彦神社奉納西蒲原郡銃剣道大会**（10月12日、弥彦村体育館）
団体戦　②黒埼支部（長谷川勇次、田沢昌平、石川弘）　**個人戦一般の部**　②石川弘③長谷川勇次　**個人戦高年の部**　優勝・田沢昌平

スポーツ施設計画はなぜ南部地区？
―広大な用地とアクセス道を考慮して

学童保育の小学校使用は
児童が生活しやすい環境

G議員　**学童保育について**　①山田小学校区のわくわくクラブの今後の対応について②町内各小学校区の学童保育について

河内町長　①山田公民館の利用期間が終了と学童数の増減により、来年度から暫定的に山田小学校内に設置したい。②設置場所の確保と20人以上の児童が見込まれれば検討したい。

G議員　③平成8年2月の説明では小学校使用は無理ということで公民館使用となった。それがなぜ、説明なしで小学校使用なのか

河内町長　③山田公民館の利用期限が今年度末ということがあり、来年度への対応を早急にする必要があったが、小学校以外でとなると、用地、建設費とか色々な問題があり、確保できなかった。小学校使用は、学童が生活しやすい環境が整備されているので望ましいと考える。

G議員　④小学校使用の暫定期間はどれくらいか

河内町長　④対象児童の推移を見る期間として2年位を考えている。

G議員　⑤児童数の推移は調べればすぐ分かるのではないか

外川住民福祉課長　⑤保育園児の延長保育の者は、帰宅時間が一様でないので推移としてはつかみにくい。

スポーツ施設はなぜ南部地区
広大な用地とアクセス道

G議員　**スポーツ施設について**　①南部地区に集中している施設計画と北部地区計画について②既存の施設の補修、整備について

河内町長　①北部地区民からも要望が多かったスポーツ施設の設置は、広大な用地とアクセス道を考慮した結果、南部地区に計画した。②テニスコートは全面使用が可能となるよう整備を図り、総合体育館などの施設は改修、維持管理に努力したい。

G議員　③総合体育館は雨漏りしているが、どういうふうに対応するのか④河川敷のテニスコートは、実際に使用しているのか⑤立仏地区の農地開発に伴い、スポーツ公園を設置するのか

青木教育長　③業者に調査を依頼し、改修を図りたい。⑤スポーツ公園は今のところ考えていない。

大矢社会体育課長　④使用している。平成8年度使用者で61人。

鳴海都市計画課長　⑤開発に伴った公園を予定している。

G議員　⑥河川敷のテニスコートは何面か草が生えている。改修するのか

青木教育長　⑥使えるように補修をしたい。

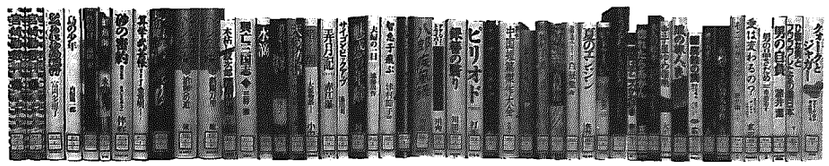
町立図書館　今月の新刊本

問い合わせ　☎377－5300

開館時間
平　日　午前9時～午後6時
土・日　午前9時～午後5時

11月の休館日
3日(月)、10日(月)、17日(月)、20日(木)、24日(月)

〈絵本の読み聞かせ〉
毎週㊏曜日午前10時30分から



今月の新刊（一部）

島の少年
内海　隆一郎　著
河出書房新社
瀬戸内海に浮かぶ、貧しいが豊かな自然につつまれた小さな島で、父と別離、母と死別し、病気の祖父、万引き癖の治らぬ妹と暮らす少年がひたむきに生きる姿を描出。主人公を見守る個性的な人物たちの優しい目も写し出す。

白　仏
辻　仁成　著
文芸春秋
鍛冶屋から身を起こした（鉄砲屋）稔は、島中の墓の骨を集め仏像に造る事業に晩年を捧げた。明治・大正・昭和を生きた著者の祖父をモデルに描き、魂の癒しとは何かを問う。

鮮魚師（せんぎょし）
永井　義男　著
読売新聞社
江戸はかくも豊かで明るくけんめいに人々が生きていた時代だったのか。江戸時代における鮮魚の輸送ルートとそれに関わる人々の姿に迫る表題作。他に「天保糞尿伝」「蕎麦殺人事件」の2編を収録。

ひみつのかくしあじ
ヴラスタ・バラーンコヴァー　絵
マックス・ポリガー　文
講談社
ペン、ヤン、ヨーンの3びきの子ぐまは、いつもパンやさんからはちみつ入りの特製パンをもらっています。でも、もっと大きなパンが食べたくなった3びきは、自分たちでパンを焼いてみますが、どうもうまくいきません…。